

- 公立津若松市少年の家
- 〃 いわき市水石山少年の家
- 〃 東和町青少年自然の家

(5) 児童文化施設

- 公立福島市児童文化センター
- 〃 郡山市児童文化会館

8 公民館職員研修会

(1) 目 的

公民館の地域社会におけるその機能と役割を明確にし、公民館職員としての使命を自覚するとともに、公民館活動の基本的知識、技能を習得することを目的とする。

(2) 期日・会場・参加者

- ① 期 日 昭和52年6月7日～6月11日
- ② 会 場 福島県海浜青年の家
- ③ 参加者 公民館主事（経験2年未満の者を原則とする）52名

(3) 講師・助言者

- | | |
|-------------|-----------|
| 福島民友新聞社整理部長 | 山 本 達 雄 |
| 原町市原町公民館長 | 紺 野 昭 義 |
| 県教育庁文化課主幹 | 折 笠 常 弘 |
| 県教育庁社会教育課長 | 佐 藤 利 三 郎 |
| 〃 課 員 | |
| 福島県海浜青年の家職員 | |

(4) 研修内容

- ① 研究主題 「公民館の機能と公民館事業の運営について」
- ② 講 義
 - ア 本県社会教育の現状
 - イ 公民館の性格と機能
 - ウ 社会教育関係法規
 - エ 社会教育関係職員と公民館主事
 - オ 公民館と文化活動
 - カ 学級講座の開設と運営
 - キ 広報紙・ポスター・リーフレットの作り方
- ③ 演習・実技
 - ア 会議のすすめ方
 - イ 野外活動、軽スポーツについて
 - ウ キャンプファイヤーについて
- ④ そ の 他
 - ア 公民館よもやまばなし
 - イ 事例発表と研究協議

9 公民館管理運営研究協議会

(1) 趣 旨

公民館管理運営上の諸問題について、研究協議し、公民館管理運営の改善を図り、公民館活動のいっそうの振興に資する。

(2) 期日・会場・参加者

- ① 期 日 昭和52年10月17日～18日
- ② 会 場 福島市飯坂町湯野 県婦人会館
- ③ 参加者 市町村教育委員会社会教育課長及び公民館長 115名

(3) 講師・助言者

- ① 講 師

NHK福島放送局長	南 沢 馨
県教育庁社会教育課長	佐 藤 利 三 郎
県立図書館外奉仕課長	赤 座 信 道
- ② 助 言 者

県教育庁社会教育課員	
県 公 連 役 員	

(4) 研修内容

- ① 講 義
 - ア 情報化時代と公民館活動

NHK福島放送局長	南 沢 馨
イ 公民館と図書館との連携のあり方	
県立図書館外奉仕課長	赤 座 信 道
- ② 研究協議
 - ア 公民館管理運営のあり方について
 - イ 公民館活動の充実方策について

10 福島県視聴覚ライブラリー研究大会

(1) 趣 旨

教育の近代化が進むにつれて、各方面での視聴覚媒体による学習がなされており、地域視聴覚ライブラリーの使命もますます重要となってきている。このときにあたり、関係者が一堂に会し、地域視聴覚ライブラリーの充実方策と管理運営等を研究し視聴覚教育の充実振興を図る。

(2) 期日・会場・参加者

- ① 期 日 昭和52年12月6日
- ② 会 場 二本松市文化センター
- ③ 参加者 市町村教育委員会関係者、公民館関係者、地域視聴覚ライブラリー関係者、学校教育関係者 34名

(3) 講師・助言者

- ① 講 師

米沢市置賜視聴覚ライブラリー所長	森 一 男
------------------	-------
- ② 助 言 者

田村地方視聴覚ライブラリー協議会事務局長	菊 田 秀 男
県教育庁社会教育主事	菊 池 理 夫

(4) 研究内容

- ① 講 義
 - 地域視聴覚ライブラリーの運営の実際
- ② 研究協議
 - 地域視聴覚ライブラリーの振興充実策

11 福島県視聴覚教育指導者研修会

(1) 趣 旨

「視聴覚教育研修カリキュラムの標準」に基づき、視聴覚教育指導者（中級）の養成を図るため、社会教育に関係している指導者に対し、視聴覚機材の利用や教材の作成とその効率的な利用のすすめ方について、専門的な研修を行う。

(2) 期日・会場・参加者

- ① 期 日 昭和52年7月19日～7月22日